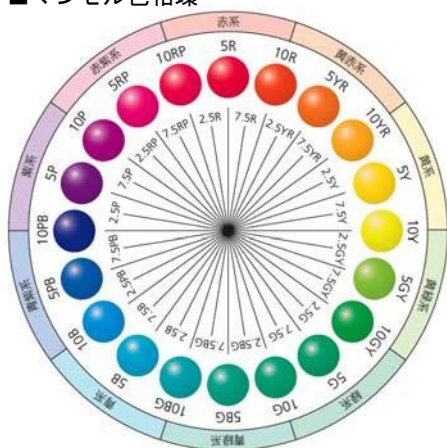


## 4 色彩の表し方

### (1) マンセル表色系の概要

マンセル表色系は、色彩を数値化したもので、「色相」、「明度」、「彩度」の3属性の組み合わせによって一つの色を表します。

#### ■マンセル色相環

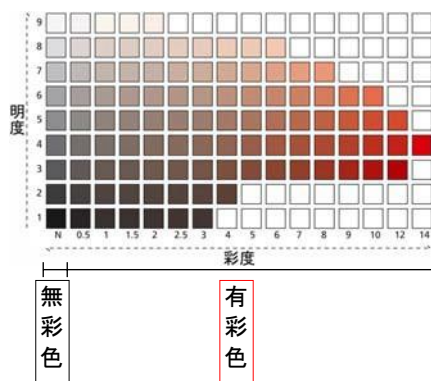


#### 色相 (Hue)

色相は、色の種類 (色合い) を示すもので、色名の頭文字をとったアルファベットと数字の組み合わせによって表示します。

- 赤(R)、黄(Y)、緑(G)、青(B)、紫(P)の五つの基本色相と、その中間の黄赤(YR)、黄緑(YG)、青緑(BG)、青紫(BP)、赤紫(RP)の五つを加えて10色相としています。
- さらにそれぞれの色相を10分割し、全体を100色相とします。それぞれに0から10の数字を組み合わせることで表し、これを順番に並べたものを「色相環」といいます。
- 図の色相環で、5R、5YR、5Gなど、5が付けられた色相が上記の10色相となります。また、Rを例にすると、0R・・・5R・・・10Rと段階的になっており、0Rは10RPと一致し、10Rは0YRと一致します。

#### ■等色相面 (例: 5R) の明度と彩度



#### 明度 (Value)

明度は、色の明るさを示すもので、数字で表示します。

- 白や黒など色味を持たない色を「無彩色」といい、明度はこれを基準に決められます。すなわち、無彩色の中で最も明るい白を明度10、最も暗い黒を明度0とし、その中間のグレーの範囲に1～9の数字を割り当てています。
- ただし、明度10、明度0は、それぞれ光の全反射、全吸収という理論上の理想的な状態を表すもので、現実には表現できない色であるため、白は9.5、黒は1で表示しています。

#### 彩度 (Chroma)

彩度は、色の鮮やかさを示すもので、数字で表示します。

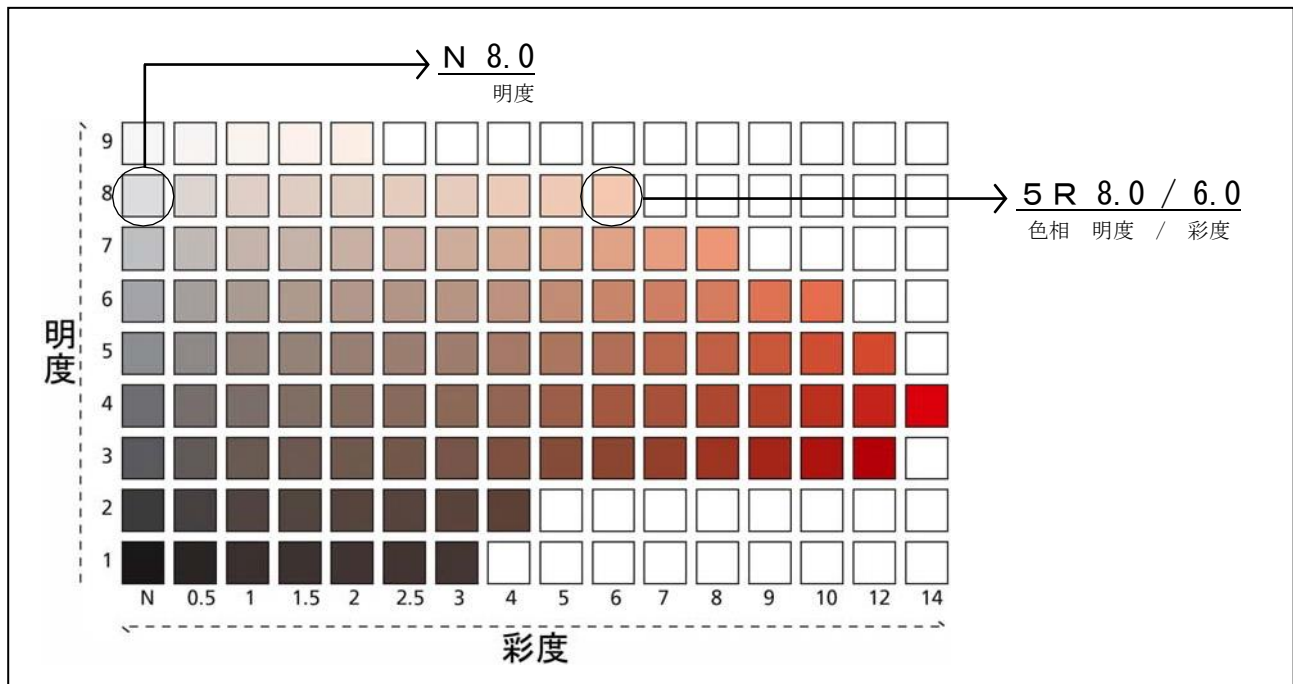
- 白や黒など色味を持たない「無彩色」を彩度0とし、値が大きくなるほど彩度 (鮮やかさ) が高い色となります。なお、彩度が0より大きい色を「有彩色」といいます。
- 最も鮮やかな色彩を示す最高彩度は色相によって異なり、JIS標準色票では、赤・黄系で14程度、青系で8～10程度となっています。

#### マンセル記号

マンセル記号は、以上の3つの属性の尺度を順に並べたものです。

- 有彩色の場合 : 次頁の例の色彩は、5Rの色相に属し、明度が8.0、彩度が6.0であることから「5R8.0/6.0」と記し、「5アール、8.0の6.0」と読みます。
- 無彩色の場合 : 色相の区別が無く、彩度が0と定まっています。ニュートラルの意味を表すNの文字と明度を表す数字で表示します。次頁の例では「N8.0」と記し、「エヌ8.0」と読みます。

■マンセル記号の見方（色相5 Rでの例）



## (2) 素材とマンセル表色系との対応

景観計画と景観地区の建築物・工作物に関する色彩基準については、マンセル表色系に基づいて計画検討や届出・認定申請をしてください。

実際に使用される素材や塗料などの色彩をマンセル表色系で把握するには、次の方法が考えられます。

- ① 社団法人日本塗料工業会 (<https://www.toryo.or.jp/>) が発行している「日本塗料工業会標準色見本帳」によってチェックすることが可能です。
  - ・見本帳で使用している色彩記号がマンセル値に換算できる仕組みになっています。
  - ・石材やタイルなどでもその色を比較類推することはできます。
- ② DIC カラーに関しては、こちらのホームページから、DIC の色番号を指定することにより、マンセル値を調べていただくことができます。  
<https://www.dic-graphics.co.jp/color/search/>
- ③ タイルや大手メーカーの外装材などの場合、メーカーに問い合わせればマンセル値を教えてくれる場合が増えてきました。
- ④ どうしてもわからない場合は、実物の素材を提出していただければ、尾道市の職員が判定します。

なお、色彩に関する基準は、着色していない自然素材の部位は適用対象外としているので、これらについての色彩チェックは不要です。